

【バス事業者様へ】ユニバス車内空調・換気について

新型コロナウイルス感染症対策のため、バス車内の空調・換気の操作方法についてご説明いたします。

ユニバスの換気システムは、車両前方デフロスター部とルーフ上部に設置されたユニットクーラーから外部から新鮮な空気を導入し、それらの空気を車両前方に設置された空気排出口と車両後方天井に設置された換気扇より排出させています。

電動ファンによる外部空気の導入をおこなわない自然吸気の状態において、天井の換気扇を利用した排気をおこなった場合、車両内部の空気を約7分間で入れ替えをすることができます。

また外気導入をデフロスターの電動ファンとユニットクーラーに設置された『強制換気』電動ファンを使用し、天井の換気扇による排気をおこなうと、自然吸気の場合と比較して車両内部の空気をはるかに短い時間で(7分間より短く)入れ替えることが可能となります。

■ユニバス車内換気操作方法

自然吸気+換気扇のみの場合

- ① 運転席空調操作パネルの内外気切替スイッチを【外気導入】に切り替える
- ② 客席空調操作パネルの内外気切替スイッチを【外気導入】に切り替える
- ③ 換気扇スイッチを【排気】に切り替える

強制換気を行う場合（短い時間で換気が可能となります）

- ① 運転席空調操作パネルの内外気切替スイッチを【外気導入】に切り替える
- ② 運転席空調操作パネルの風量調節スイッチ（▲▼）で風量を最大（4段階）にする
- ③ 客席空調操作パネルの内外気切替スイッチを【外気導入】に切り替える
- ④ 客席空調操作パネルの風量調節スイッチ（☼☼）で風量を最大（4段階）にする
- ⑤ 換気扇切替スイッチを【排気】に切り替える

